

【担当教員名】 塚原典子	対象学年	2	対象学科	健康
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

【概要】  
健康の増進には、各ライフステージに適した栄養素摂取、運動、休養が重要である。そこで、妊娠・授乳期、乳幼児期、学童期、青少年期のライフステージにおける生理的特徴、身体状況や栄養状態に応じた栄養管理、健康と栄養に関する事項、さらには現在の食生活上の問題点について学ぶ。

【学習目標】  
・妊娠、発育、加齢など、生体の生理的変化等に伴う栄養状態等の変化について理解する。  
・各ライフステージにおける栄養アセスメントに必要な基礎的知識を習得し、身体状況や栄養状態に応じた栄養管理の考え方を理解する。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	母性栄養		講義
2	母性栄養		講義
3	母性栄養		講義
4	新生児・乳児期栄養		講義
5	新生児・乳児期栄養		講義
6	新生児・乳児期栄養		講義
7	幼児期栄養		講義
8	幼児期栄養		講義
9	幼児期栄養		講義
10	学童期栄養		講義
11	学童期栄養		講義
12	学童期栄養		講義
13	思春期栄養		講義
14	思春期栄養		講義

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書	シリーズ マスター応用栄養学	市丸雄平、岡 純 編	建帛社	最新版
参考書	新版ライフステージの栄養学	武藤静子編著	朝倉書店	最新改訂版
	応用栄養学 改訂5版	寺田和子他	南山堂	最新版 2600円
	日本人の食事摂取基準（2005年版）		第一出版	2005年発行
その他の資料	母子健康・栄養ハンドブック	平山宗宏 監修	医歯薬出版	最新版
	国民栄養の現状	健康・情報研究所	第一出版	最新版
	5訂 日本食品標準成分表	食品成分研究調査会他	第一出版他	2001年

【評価方法】  
出席状況等の平常点、定期試験等から総合的に評価する

【履修上の留意点】

健康栄養学科 専門